

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	題材のねらい	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
絵の具のぼうけん、たのしさ発見！	絵	6	身近なものを使って絵の具遊びをたのしむ。	・身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、つくり出した形や色などの感じがわかっていく。 ・身のまわりのものを工夫して使ったり、思いついた絵の具の使い方を試したりして、絵の具遊びをしている。	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方を見つけている。	いろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくり出すことをたのしもうとしたりしている。
つけて、のばして、生まれる形	立体	8	粘土をつけたりのばしたりして、気に入った立体に表す。	・粘土に触れたり動かしたりして、形の感じや変化がわかっていく。 ・握る、かき出す、ねじる、積み上げるなど、手や用具を使いながら、いろいろな形の表し方を工夫している。	粘土をつけたりのばしたりしてできた形の感じをもとにイメージを広げ、どのような形にしたいか考えている。	粘土の感触を味わいながら、進んでつくることをたのしもうとしている。
キラキラワールド	絵	6	キラキラ光る紙を切ったり重ねたりして貼り絵に表す。	・キラキラ光る材料を見たり、触れたり、集めたりすることを通して、材料の形や色などの感じがわかっていく。 ・キラキラ光る材料の形や色、質感などを生かして、組み合わせや重なりなどを工夫している。	キラキラ光る材料の特徴からイメージを広げ、表したいことを考えている。	キラキラ光る材料を使って絵に表すことをたのしもうとしている。
どろどろカッチン	立体	8	布を液体粘土で固めた形を生かして、立体に表す。	・布や芯材に触れたりしながら、形などの感じがわかっていく。 ・布や液体粘土の特性を生かして、布の形や固め方を工夫している。	固まった布の形から、自分のイメージを広げ、表したい世界やものなどを思いつき、どのように表すか考えている。	液体粘土の感触を味わいながら活動に取り組もうとしている。
トントンつないで	立体	8	布を液体粘土で固めた形を生かして、立体に表す。	用具の扱いに慣れ親しみながら、さらに自分なりに工夫してつくる。	切ってできた形と薄い板などどくぎ打ちしてつなぐことで生まれる動きから、つくりたいものの発想を広げる。	木の感触をたのしみながら、用具を使って角材を切り、薄い板などどくぎ打ちして組み合わせてつくることに関心をもつ。友だちの作品を、関心をもって見たり、一緒に遊んだりする。

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
何にかこうかな	絵	4	画用紙以外のいろいろなものに描く。	・画用紙以外のものに描くを通して、材料の特徴や感じがわかっている。 ・材料に合った描画材料を使い、表したいことの描き方を工夫している。	材料の特徴をもとに、自分のイメージを広げて表したいことを見つけ、どのように描くか考えている。	画用紙以外のものに絵を描くことをたのしもうとしている。
あみあみ大作戦	造形遊び	2	網を使って場所を生かした活動をする。	・網に触れたり、場所に関わったりしながら、材料やまわりの環境の形や色の感じがわかっている。 ・網を広げたり、ねじったり、くるんだり、結んだりして手や体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	大きな網をいろいろな場所にかけることからイメージを広げ、場所なども生かしながら、活動を思いついたり、変化させたりしながら、どのように活動するか考えている。	場所を見つけ、網を使った活動を友達と協力しながら、たのしもうとしている。
ほって表す不思議な花	絵	8	不思議な花を版木に彫刻刀で彫って木版画に表す。※彫刻刀の使い方に慣れる。	・彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかっている。 ・彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。	彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい花を思いつき、表し方について考えている。	版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりすることをたのしもうとしている。
ゆめいろらんど	工作	6	「身近な材料でランプをつくり、みんなで力を合わせててんじする」ことを通して、心を開き、たのしく活動し、友だちとかかわり合う力を培う。	材料の切り方や組み合わせ方、光を透過する材料の形や色の使い方を工夫する。	材料の形や色の組み合わせを試しながら、ランプの形や映る光の影や色を考える。	材料を透過する光の美しさやおもしろさに気づき、ランプをつくることをたのしむ。感じたことを話し合いながら、形や色、表し方や材料による違いなどをとらえて、よさやおもしろさを感じ取る。